



人工関節センター

Joint Reconstruction Center 2012年11月発行 News

地方独立行政法人



りんくう総合医療センター

RINKU GENERAL MEDICAL CENTER

〒598-8577 大阪府泉佐野市りんくう往来北2番地23号
TEL 072-469-3111 (代表) / FAX 072-469-7929



シドニーからの 国際人工関節学会だより

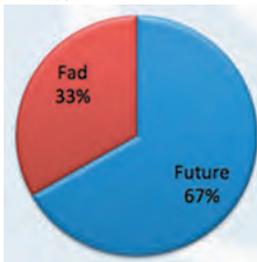


2012年10月3-6日、藪野と澤田は、オーストラリアの都市シドニーで開催されたInternational society for technology in arthroplastyに参加してきました。シドニーはオセアニアを代表する国際的な観光都市でもあり、海に臨むオペラハウスなどが著名で、世界で最も美しいといわれる都市のひとつです。出発時、関西国際空港ではまだ少し暑さが残っていましたが、到着時のシドニー空港は初夏のような涼しい気候でした。しかし、気候とは異なり、学会が開催されたヒルトンホテルは参加者の熱気で満ちあふれ、白熱していました。この学会は世界28カ国から、これから世界をリードしていく関節外科医が人工膝、股関節における最新の話題を討論し合う学会です。今回、我々は2つ演題（人工関節の金属アレルギー、変形がつよい股関節の手術方法）を発表しました。発表は非常に好評であり、会場からも高い関心を得ました。これも日々の英語訓練が為すことです。当院ではご存知のとおり国際外来を行っており、医療者向け英会話教室で日々練習しています。その効果もあり、学会発表、国際交流の面で非常に有意義な学会となりました。

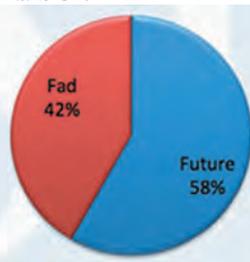
関節外科医が将来に向けて何を期待するか？

今回、参加された関節外科医が将来にむけて何を期待するかについてのアンケートがありました。内容は、FAD(期待しない)かFUTURE(期待する)かで、学会中に参加者全員に調査されました。これからの手術方法で期待することでは、股関節、膝関節ともに、ナビゲーション手術が注目をあびていました。インプラントについて、今後なにを期待しているかという質問では、現在当院で採用しているクロスリンクポリエチレンやセラミックという結果でした。手術手技とインプラントの素材改良が今後大きく、患者様に大きなパフォーマンスを生んでいくと期待しています。これからも、人工関節手術行っていく立場として、よい治療を提供できるように努力していきたいと思えます。

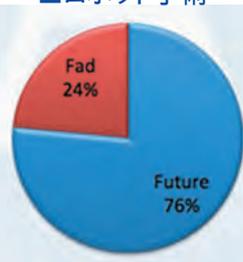
■膝ナビゲーション



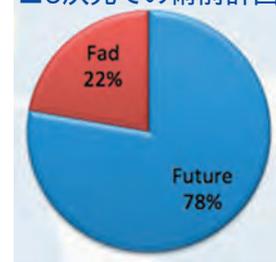
■股関節ナビゲーション



■ロボット手術



■3次元での術前計画



※ロボット手術以外は当院で行なっている先進医療です。

当院で行っている、CTを撮影したあとの3Dでの手術計画やナビゲーション手術は、参加の大多数が将来性を期待しているとの結果でした。

これからも、人工関節手術を行っていく立場として、よりよい治療を提供できるように努力していきます。